神経内科

Neurology

教 授	中辻 裕司	Yuji Nakatsuji
准教授	高嶋修太郎	Shutaro Takashima
助 教	田口 芳治	Yoshiharu Taguchi
助 教	道具 伸浩	Nobuhiro Dougu
医 員	温井 孝昌	Takamasa Nukui
医 員	小西 宏史	Hirofumi Konishi
医 員	吉田 幸司	Koji Yoshida
医 員	林 智宏	Tomohiro Hayashi
医 員	山本 真守	Mamoru Yamamoto

◆ 著 書

- 1) 高嶋修太郎. 脳卒中症候群. 星野晴彦監訳. 東京:メディカル・サイエンス・インターナショナル; 2016 Mar. 第1章, 不全片麻痺とその他の運動麻痺; p. 1-10.
- 2) 高嶋修太郎. 脳卒中症候群. 星野晴彦監訳. 東京:メディカル・サイエンス・インターナショナル; 2016 Mar. 第 2 章, 感覚障害; p. 1-20.
- 3) 高嶋修太郎. 脳卒中症候群. 星野晴彦監訳. 東京:メディカル・サイエンス・インターナショナル; 2016 Mar. 第3章, 小脳性運動失調; p. 21-30.
- 4) 高嶋修太郎. 神経内科 Clinical Questions & Pearls 脳血管障害. 鈴木則宏, 伊藤義彰編. 東京:中外医学社; 2016 Oct. 直接作用型経口抗凝固薬 (DOAC) はワルファリンとどのように使い分けたらいいですか?; p. 194-200.

◆ 症例報告

1) 温井孝昌, 星野晴彦, 深谷純子, 荒川千晶, 足立智英, 高木 誠, 田中耕太郎. 3 ヵ月間に脳虚血発作を 7 回繰り返し脳梗塞に至った branch atheromatous disease の 1 例. 脳卒中. 2016; 38: 256-61.

◆ 総説

- 1) 高嶋修太郎. 脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の病態と日常生活のポイント. 難病と在宅ケア. 2016 Feb; 22(2): 46-50.
- 2) 高嶋修太郎. 心原性脳塞栓症での抗凝固療法開始時期. Clinical Neuroscience. 2016 Nov; 34(11): 1228-30.
- 3) 田口芳治,田中耕太郎.脳梗塞慢性期の再発予防-抗血小板薬と抗凝固薬.神経内科. 2016;85:108-14.
- 4) 田口芳治, 田中耕太郎. 超実践 脳卒中に用いる薬の基礎知識. 脳外速報. 2016; 26:1201-6.
- 5) 道具伸浩. 脳血管障害によるめまい. ENTONI. 2016; 200: 43-8.

◆ 学会報告

- 1) 田口芳治,高嶋修太郎,道具伸浩,温井孝昌,小西宏史,吉田幸司,林 智宏,山本真守,田中耕太郎.抗凝固薬服用中の非弁膜症性心房細動例における cerebral microbleeds についての検討. 第 41 回日本脳卒中学会総会; 2016 Apr 15: 札幌.
- 2) 田口芳治, 高嶋修太郎, 道具伸浩, 温井孝昌, 小西宏史, 吉田幸司, 林 智宏, 山本真守, 田中耕太郎. 抗 AQP4 抗体陽性 neuromyelitis optica spectrum disorders における short myelitis lesions についての検討. 第 57 回日本神経学会総会; 2016 May 21;神戸.
- 3) 田口芳治, 高嶋修太郎, 温井孝昌, 田中耕太郎. 外来診察時の検脈による心房細動検出の検討. 第 3 回心血管脳卒中学会総会; 2016 Jun 17; 東京.
- 4) 田口芳治,高嶋修太郎,道具伸浩,温井孝昌,小西宏史,吉田幸司,林 智宏,山本真守,田中耕太郎.パーキンソン病におけるサルコペニアの検討.第10回パーキンソン病・運動障害疾患コングレス;2016 Oct 8;京都.
- 5) 田口芳治, 高嶋修太郎, 道具伸浩, 温井孝昌, 小西宏史, 吉田幸司, 林 智宏, 山本真守. 外来診察時の検脈による心房細動検出の検討. 第34回日本神経治療学会総会; 2016 Nov 3; 米子.
- 6) 田口芳治,高嶋修太郎,道具伸浩,温井孝昌,小西宏史,吉田幸司,林 智宏,山本真守,野口 京,田中耕太郎.

- レム睡眠行動異常症の ¹²³I-MIBG 心筋シンチグラフィと ¹²³I-FP-CIP SPECT についての検討. 第 59 回日本脳循環代 謝学会学術集会; 2016 Nov 12; 徳島.
- 7) 田口芳治, 吉田幸司, 高嶋修太郎. 当科で経験した Creutzfeldt-Jacob 病の臨床的検討. 第 35 回日本認知症学会学術集会; 2016 Dec 1; 東京.
- 8) 温井孝昌,高嶋修太郎,田口芳治,道具伸浩,小西宏史,吉田幸司,林 智宏,山本真守,田中耕太郎.脳梗塞患者における多価不飽和脂肪酸と血中ホモシステイン値の関係.第41回日本脳卒中学会総会;2016 Apr 15;札幌.
- 9) 温井孝昌,高嶋修太郎,田口芳治,道具伸浩,小西宏史,吉田幸司,林 智宏,山本真守,田中耕太郎. Pj-063-3 多発性硬化症と視神経脊髄炎における髄液中 LDH 値の意義.第 57 回日本神経学会総会; 2016 May 21;神戸.
- 10) 温井孝昌, 林 智宏, 田口芳治, 道具伸浩, 小西宏史, 吉田幸司, 高嶋修太郎, 山本真守, 川頭祐一, 小池春樹. DG-PET で後脛骨神経の部位に一致した集積増加を認め腓腹神経生検で診断に至った神経サルコイドーシスの1例. 第229回日本内科学会北陸地方会; 2016 Jun 19; 金沢.
- 11) 温井孝昌, 林 智宏, 田口芳治, 道具伸浩, 小西宏史, 吉田幸司, 山本真守, 高嶋修太郎. タクロリムスが有効であった抗 SRP 抗体陽性ミオパチーの 1 例. 第 145 回日本神経学会東海北陸地方会; 2016 Jun 25; 名古屋.
- 12) 温井孝昌, 林 智宏, 田口芳治, 道具伸浩, 小西宏史, 吉田幸司, 山本真守, 高嶋修太郎. 非心原性脳梗塞における左室形態異常と cerebral microbleeds の関連についての検討. 第 59 回日本脳循環代謝学会学術集会; 2016 Nov 12; 徳島.
- 13) 小西宏史,田口芳治,吉田幸司,山本真守,林 智宏,温井孝昌,道具伸浩,高嶋修太郎.眼痛が先行した抗 MOG 抗体陽性視神経炎の1例.第44回日本頭痛学会総会;2016 Oct 21;京都.
- 14) 吉田幸司, 畑由紀子, 高嶋修太郎, 田中耕太郎, 西田尚樹. Clinicopathological features of early clinical stage of progressive supranuclear palsy. 第 57 回日本神経学会学術大会; 2016 May 21; 神戸.
- 15) 吉田幸司,畑由紀子,田中耕太郎,西田尚樹.進行性核上性麻痺29症例の臨床・病理学的検討〜サブタイプとアストロサイト病変について〜.第57回日本神経病理学会総会学術研究会;2016 Jun 2;弘前.
- 16) 吉田幸司,小西宏史,林 智宏,山本真守,温井孝昌,道具伸浩,田口芳治,西田尚樹,高嶋修太郎.進行性核上性麻痺とパーキンソン病の合併が疑われた2症例:合併病理例との比較検討.第10回パーキンソン病・運動障害疾患コングレス;2016 Oct 7;京都.
- 17) 吉田幸司,畑由紀子,田口芳治,高嶋修太郎,西田尚樹.進行性核上性麻痺における tau 病理の伝播および発生についての推測:病理所見の左右差に着目した検討.第35回日本認知症学会学術集会;2016 Dec 2;東京.
- 18) 林 智宏, 温井孝昌, 山本真守, 吉田幸司, 小西宏史, 道具伸浩, 田口芳治, 高嶋修太郎, 田中耕太郎. Gal-C 抗体 陽性で, 脳幹脳炎と多発神経炎を併発した 1 例. 第 144 回日本神経学会東海北陸地方会; 2016 Mar 12; 名古屋.
- 19) 山本真守,道具伸浩,林 智宏,吉田幸司,小西宏史,温井孝昌,田口芳治,高嶋修太郎,田中耕太郎.パクリタキセルの副作用と考えられた sensory ataxic polyneropathy の1 例.日本内科学会北陸支部第228回北陸地方会;2016 Mar 13;富山.
- 20) 稲川慎哉, 吉田幸司, 小西宏史, 田口芳治, 道具伸浩, 温井孝昌, 林 智宏, 山本真守, 高嶋修太郎. 長期下剤乱 用に起因した低カリウム性ミオパチーの1例. 第230回内科学会北陸地方会; 2016 Sep 4; 福井.

◆ その他

- 1) 高嶋修太郎. 認知症の医学的理解. 富山県福祉カレッジ平成 27 年度認知症ケア研修; 2016 Feb 8; 富山.
- 2) 高嶋修太郎. 脳梗塞の画像診断におけるピットフォール. 平成 28 年度美原記念病院理事会特別講演会; 2016 May 28; 伊勢崎.
- 3) 高嶋修太郎. 脳梗塞の画像診断におけるピットフォール. 第1回岩手神経内科症例研究会;2016 Jun 18;盛岡.
- 4) 高嶋修太郎. 脳と神経の病気について. 平成 28 年度富山県いきいき長寿大学すこやか生活講座; 2016 Jun 27; 高岡.
- 5) 高嶋修太郎. 脳と神経の病気について. 平成28年度富山県いきいき長寿大学すこやか生活講座; 2016 Jul 13; 富山.
- 6) 高嶋修太郎. 認知症の医学的理解. 富山県福祉カレッジ平成28年度認知症ケア研修;2016 Nov 28;富山.
- 7) 田口芳治. 脳梗塞再発予防のための抗血栓療法と血圧管理一脳出血を回避するために一; 2016 Feb 3; 富山.
- 8) 田口芳治. 神経難病に関する基礎知識: 神経難病の理解. 難病患者等ホームヘルパー養成講習会; 2016 Feb 9; 富山.
- 9) 田口芳治. 抗凝固薬服用中の非弁膜症性心房細動例における cerebral microbleeds の経時的変化. 第 8 回 Stroke Consortium In Tokyo; 2016 Mar 12; 東京.
- 10) 田口芳治. パーキンソン病における胃食道逆流症の検討. 在宅いずみネット学術講演会;2016 Mar 24;富山.
- 11) 田口芳治. スタレボ配合錠の投与に至った治療経験. PD Dr's Meeting in Toyama; 2016 Apr 20; 富山.

- 12) 田口芳治. パーキンソン病診療の Unmet Clinical Needs. パーキンソン病勉強会; 2016 Jun 4; 富山.
- 13) 田口芳治. アルツハイマー病の日常診療. アルツハイマー病を考える会; 2016 Aug 2.
- 14) 田口芳治. 心原性脳塞栓症を防ぐためにできること. Toyama Network Meeting; 2016 Oct 14; 富山.
- 15) 田口芳治. 私のパーキンソン病治療. エフピー研究会; 2016 Oct 28; 富山.
- 16) 田口芳治. 脳血管障害の基礎知識とケアポイント. ホームヘルパー技術向上研修会; 2016 Nov 17; 富山.
- 17) 田口芳治. パネリスト 脳卒中公開講座; 2016 Nov 26; 富山.
- 18) 田口芳治. 神経難病の理解. 筋萎縮性側索硬化症とパーキンソン病について. 難病患者支援者 (新任保健師研修会); 2016 Dec 13; 富山.
- 19) 温井孝昌. 大量免疫グロブリン静注療法が有効であった抗 SRP 抗体陽性ミオパチーの 1 例. 第 2 回筋炎と免疫研究会; 2016 Jul 8; 富山.
- 20) 吉田幸司,畑由紀子,高嶋修太郎,田中耕太郎,西田尚樹.Lewy病理とPSP病理の合併を認めた1剖検例.第18回北陸神経疾患研究会;2016 Feb 20;金沢.
- 21) 吉田幸司,小西宏史,林 智宏,山本真守,温井孝昌,道具伸浩,田口芳治,西田尚樹,高嶋修太郎.進行性核上性麻痺とパーキンソン病の合併が疑われた2症例:合併病理例との比較検討.第15回北陸パーキンソン病研究会; 2016 Jul 2;金沢.
- 22) 林 智宏, 温井孝昌, 山本真守, 吉田幸司, 小西宏史, 道具伸浩, 田口芳治, 高嶋修太郎. 高齢発症の球脊髄性筋萎縮症の孤発例. 第 54 回北陸神経内科懇話会; 2016 Jun 4; 金沢.